

平成 27(2015)年度事業報告書の概要

1. 設置する学校・学部・学科等

- (1) 宮崎国際大学 国際教養学部 比較文化学科
- (2) 宮崎学園短期大学 保育科、現代ビジネス科
専攻科（福祉専攻）、専攻科（音楽療法専攻）
- (3) 宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園
- (4) 宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園
- (5) 宮崎学園高等学校 特進科、普通科、音楽科、経営情報科
- (6) 宮崎学園中学校

2. 学部・学科等の入学定員・学生数の状況

(1) 宮崎国際大学

年次	学部・学科(専攻)	入学定員	入学者数	平27.5.1現在 在籍数
1	国際教養学部(比較文化学科)	100	60	62
	教育学部(児童教育学科)	50	41	41
2	国際教養学部(比較文化学科)	—	—	60
	教育学部(児童教育学科)	—	—	27
3	〃	10	1	68
4	〃	—	—	58
合 計		160	102	316

※3 年次編入学定員 10 人

(2) 宮崎学園短期大学

年次	学 科	入学定員	入学者数	平27.5.1現在 在籍数
1	保 育	210	233	232
	現代ビジネス	50	42	42
	小 計	260	275	274
2	保 育	—	—	215
	現代ビジネス	—	—	40
	小 計	—	—	255
年次	専 攻 科	入学定員	入学者数	平27.5.1現在 在籍数
	福 祉	50	36	36
	音 楽 療 法	10	7	7
	小 計	60	43	43
合 計		320	318	572

(3) 宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園

年次	区分	収容定員	入園者数	平27.5.1現在 在籍数
	年少(3歳児)	—	46	66
	年中(4歳児)	—	8	49
	年長(5歳児)	—	5	67
合 計		240	59	182

(4) 宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園

年次	区分	収容定員	入園者数	平27.5.1現在 在籍数
	年少(3歳児)	—	30	47
	年中(4歳児)	—	9	57
	年長(5歳児)	—	5	60
合 計		180	44	164

(5) 宮崎学園高等学校

年次	学科(専攻)	入学定員	入学者数	平27.5.1現在 在籍数
1	特進	100	66	66
	普通	210	157	157
	音楽	—	—	—
	経営情報	80	43	43
	小計	390	266	266
2	特進	—	—	68
	普通	—	—	149
	音楽	—	—	19
	経営情報	—	—	55
	小計	—	—	291
3	特進	—	—	68
	普通	—	—	162
	音楽	—	—	15
	経営情報	—	—	64
	小計	—	—	309
合 計		390	266	866

(6) 宮崎学園中学校

年次	区分	収容定員	入学者数	平27.5.1現在 在籍数
1		70	69	69
2		40	—	66
3		40	—	40
合 計		150	69	175

総在籍数

2,275

3. 役員・評議員・教員（学校長名等）・職員の人数（平成27年5月1日現在）

(1) 役 員

理事 7人（うち、理事長1人、常勤理事5人）

監事 2人

(2) 評議員

17人（うち、7人については理事を兼ねる）

(3) 教 員

宮崎国際大学 第3代学長：永田雅輝（平成25.4.1就任）

区分	専 任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
国際教養学部	11	13	7	1	0	32	4	36
教育学部	5	3	3	1	0	12	12	24
合 計	16	16	10	2	0	44	16	60

宮崎学園短期大学 第7代学長：宗和太郎（平成27.4.1就任）

区分	専 任						兼任	合計
	教授	准教授	講師	助教	助手	計		
保育科	7	4	12	1	0	24	30	54
現代ビジネス科	3	0	4	0	0	7	11	18
合 計	10	4	16	1	0	31	41	72

※教授欄には、学長を含む。保育科には専攻科の3人を含む。

※兼任欄は、後期及び集中講義担当を除く。

宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園 第7代園長：和田政吉（平成22.4.1就任）

区分	専 任				兼任	合計
	園長	主任教諭	教諭	計		
	※	1	7	8	11	19

※園長は、宮崎学園短期大学の保育科教授に含む。

宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園 第10代園長：富高令子（平成27.4.1就任）

区分	専 任				兼任	合計
	園長	主任教諭	教諭	計		
	※	1	7	8	13	21

※園長は、宮崎学園短期大学の保育科講師に含む。

宮崎学園高等学校 第15代校長：吉林久美子（平成27.4.1就任）

区分	専 任						兼任	合計
	校長	副校長	教頭	教諭	その他	計		
	1	1	1	58	2	63	36	99

※その他には、外国人講師1人、養護教諭1人。中学校との併用除外。

宮崎学園中学校 第3代校長：吉村久美子（平成27.4.1就任）

区分	専 任				兼任	合計
	校長	副校長・教頭	教員	計		
※	1	9	10	9	19	

※校長は、宮崎学園高等学校の校長欄に含む。高校との併任除く。

(4) 職 員

	常勤職員	非常勤職員	合 計
法 人 本 部	5	0	5
宮 崎 国 際 大 学	13	2	15
宮崎学園短期大学	14	1	15
附属みどり幼稚園	1	0	1
附属清武みどり幼稚園	1	2	3
宮崎学園図書館	4	3	7
宮崎学園高等学校	8	0	8
宮崎学園中学校	0	0	0
合 計	46	8	54

※高等学校事務室は中学校を兼ねる。

4. 建学の理念・教育目標等

宮崎学園は、建学の精神「礼節・勤労」のもと、高等学校や短期大学において長年にわたり地域に密着した職業人の育成に力を注いできたが、平成6(1994)年度には高学歴社会、国際化、情報化の時代的背景に即応すべく、世界を舞台に活躍できる国際人を育成する大学を開学させた。

建学の精神「礼節・勤労」は、人が社会の中で生きていくために必要な基本的理念であるため、時代の変化によってその重要性が失われることはない。宮崎学園の教職員や生徒等が建学の精神に基づく教育活動を日々実践することによって、「宮崎学園ブランド」の確立に取り組む。

○宮崎国際大学

目的：国際教養学部は、大学の目的に沿って、内外の文化、社会と英語に通じた国際人の養成を目的とする。

教育学部は、大学の目的に沿って、高い教養に基づく教育の専門的技能を備えた人材の養成を目的とする。

目標：退学者ゼロ、就職率100%、TOEIC700点以上

○宮崎学園短期大学

目的：一般教養と密接な関連のもとに実際的な専門学術の理論及び職業技能を教授研究して、社会人類の福祉に貢献する人物を育成することを目的とする。

目標：①自他を大切にし、礼儀正しく行動できる。（礼節、人間尊重の精神）
②自己と環境をより良くできる。（勤労、問題解決力）

- ③適切に情報を集め、しっかり考え、それを分かりやすく説明できる。
(リテラシー)
- ④多様な人々とコミュニケーションをとり、協力できる。(協働力)
- ⑤大学で学ぶ専門的知識や技能を実際場面に活用できる。(実践力)

○宮崎学園図書館

目的：「学習・情報センター」「読書センター」として、教育や研究、娯楽に必要な図書・情報の収集に努め、学生や教職員、地域の人々の活用に資する。

目標：①学生や教職員、地域の人々の要望を把握し、図書や情報の収集に努める。
 ②出来る範囲でラーニング・コモンズの考えに沿った図書館運営を目指す。
 ③数値目標を設定し、その達成に向けて工夫をしていく。

○宮崎学園高等学校

目的：中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、高等普通教育及び専門教育を施すとともに、建学の精神「礼節・勤労」に基づく、心身ともに健全で、思いやりと優しさを持った豊かな人間性の育成を図ることを目的とする。

目標：全生徒の学力向上

○宮崎学園中学校

目的：小学校教育の基礎の上に宮崎学園の建学の精神「礼節・勤労」を旨としながら、心身ともに健康で自主的精神に充ちた人格の完成をめざすとともに、国際社会に対応できる基礎的な知識、技能及び態度を身につけた有能な人材の育成を図ることを目的とする。

目標：落ち着いた・確かな見届け・最後まで寄り添う教育

○宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園

目的：幼児を保育し適当な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的とする。
 目標：きまりよく（しつけの教育と生活指導）・なかよく（和の教育）・
 ありがとう（感謝の気持ちを養う）

○宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園

目的：幼児を保育し適当な環境を与えてその心身の発達を助長することを目的とする。
 目標：きまりよく（しつけの教育と生活指導）・なかよく（和の教育）・
 ありがとう（感謝の気持ちを養う）

5. 法人の沿革

昭和14年(1939)	宮崎女子商業学院、宮崎高等裁縫女学校設立(創立者:大坪資秀) 両校合併、宮崎女子実践商業学校と改称
昭和20年(1945)	中学校令により宮崎実践女子商業学校と改称
昭和23年(1948)	新学制に基づき、宮崎女子中学校設置、同校に専門部を併設
昭和24年(1949)	宮崎女子中学校専門部を宮崎高等実業学校と改称
昭和26年(1951)	宮崎高等実業学校を宮崎女子高等商業学校と改称
昭和27年(1952)	新制高等学校令により宮崎女子商業高等学校設置（宮崎女子高等商業学校廃止）

昭和30年(1955)	宮崎女子商業学校を宮崎女子高等学校と改称
昭和35年(1960)	宮崎みどり幼稚園設置
昭和40年(1965)	宮崎女子短期大学設置（保育科）
昭和41年(1966)	宮崎みどり幼稚園を宮崎女子短期大学附属みどり幼稚園と改称
昭和42年(1967)	宮崎女子短期大学に国文科設置
	宮崎女子短期大学に初等教育科設置
	宮崎女子短期大学附属清武みどり幼稚園設置
	宮崎女子中学校廃止
昭和43年(1968)	宮崎女子高等学校に音楽科設置
昭和45年(1970)	宮崎女子短期大学に音楽科設置
昭和48年(1973)	宮崎女子高等学校に情報処理科設置
昭和56年(1981)	宮崎女子専門学校開校
昭和59年(1984)	宮崎女子専門学校を宮崎学園技術専門学校と改称
昭和61年(1986)	宮崎女子短期大学に英語科設置
平成 2年(1990)	宮崎女子高等学校商業科を国際情報科に改称
	宮崎学園技術専門学校をオービック専門学校に改称
平成 5年(1993)	宮崎女子高等学校に文英科設置
平成 6 年(1994)	宮崎国際大学開学
	宮崎学園図書館・国際交流センター竣工
平成10年(1998)	宮崎女子短期大学に専攻科（福祉専攻）設置
平成14年(2002)	宮崎女子短期大学に専攻科（音楽療法）設置
	宮崎女子高等学校文英科を特進科に改称
平成15年(2003)	宮崎女子高等学校を男女共学とし、宮崎学園高等学校に改称
	宮崎学園短期大学国文科及び英語科を人間文化学科に改組転換
平成18年(2006)	宮崎国際大学比較文化学部を国際教養学部に改称
平成19年(2007)	宮崎学園高等学校情報処理科を経営情報科に改称
平成20年(2008)	宮崎女子短期大学を男女共学とし、宮崎学園短期大学に改称
平成21年(2009)	オービック専門学校廃止
	宮崎学園中学校開校
平成26年(2014)	宮崎国際大学に教育学部児童教育学科設置
	宮崎学園短期大学に現代ビジネス科設置
平成27年(2015)	宮崎学園短期大学の初等教育科・音楽科・人間文化学科廃止
平成28年(2016)	宮崎学園短期大学専攻科（音楽療法専攻）廃止
	宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園廃止
	幼保連携型認定こども園宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園設置

6. 事業の概要

(1) 学園の情報開示については、各学校のホームページに掲載しており、下記の平成 26(2014)年度財務書類等も公開しています。また、各学校事務室に備えられた財務書類等も閲覧することができます。

○平成 26(2014)年度決算の概要

資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表

○平成 26(2014)年度事業報告書の概要

設置する学校・学部・学科等
学部・学科等の入学定員・学生数の状況
役員・評議員・教員・職員の人数（平成 26 年 5 月 1 日現在）
事業の概要

(2) 大学では、平成 27(2015)年 11 月に日本高等教育評価機構による認証評価を受審し、平成 28(2016)年 3 月 8 日付けで適合の認定証を受理しました。

競争的補助金については、下記の通り選定・交付を受けました。

○私立大学等改革総合支援事業

タイプ 1 「建学の精神を生かした大学教育の質向上」 1,100 万円

タイプ 4 「グローバル化への対応」 1,000 万円

○私立大学等経営強化集中支援事業 タイプ A 4,700 万円

(3) 短期大学では、創立 50 周年を迎えるにあたり、平成 27(2015)年 10 月 12 日に大坪記念ホールにて式典及び講演会（河野俊嗣県知事）を開催しました。

短期大学の校舎改築については、平成 27(2015)年 4 月に着工した新館（鉄筋コンクリート造 4 階建：4,621 m² 設計監理：（株）岩切設計 施工：（株）坂下組）が平成 28(2016)年 3 月に竣工しました。落成行事等は外構工事の完了後に予定しています。また、平成 28(2016)年 2 月に着工した本館の耐震改修工事は、夏季休業期間に集中して行います。

短期大学の専攻科（音楽療法専攻）については、平成 28(2016)年 3 月 31 日付けで廃止されました。

競争的補助金については、下記の通り選定・交付を受けました。

○私立大学等改革総合支援事業

タイプ 1 「建学の精神を生かした大学教育の質向上」 1,000 万円

○私立大学等経営強化集中支援事業 タイプ B 3,800 万円

(4) 短期大学附属みどり幼稚園については、平成 27(2015)年度の施設型給付を受ける幼稚園から幼保連携型認定こども園へ移行するための認可申請（幼稚園廃止・認定こども園設置）を行い、平成 28(2016)年 4 月 1 日付けで両認可を受けました。なお、名称は「幼保連携型認定こども園宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園」となりました。（平成 27(2015)年度第 6 回理事会承認）

園舎増築（調理室・乳児室等）については平成 27(2015)年 10 月に着工し、平成 28(2016)年 3 月末に外構工事を残して竣工しました。

清武みどり幼稚園は、平成 27(2015)年度から施設型給付を受ける幼稚園になりました。平成 29(2017)年度から幼保連携型認定こども園に移行の予定です。

(5) 高等学校では、生徒寮の入寮者が減少したため、第 2 寮（野球部）を第 1 寮に統合しました。第 2 寮の跡地は学園駐車場として整備しました。

(6) 中学校では、平成 21(2009)年度開学時からの入学定員 40 人を平成 27(2015)年度から 70 人に増員しました（平成 26(2014)年 7 月 23 日付県知事認可）。

(7) 平成 28(2016)年 2 月 24 日、学園合同 FD・SD 研修会（中学校・高等学校内）を開催しました。第 2 回となった合同研修会は、教員については「全生徒等の学力向上」をテーマに、各学校の発表及び協議が行われ、事務職員については接遇マナーについて外部講師による研修が行われました。

合同 FD・SD 研修会等の企画・立案等を行うため、平成 27(2015)年度は下記の「教育力向上プロジェクトチーム」が発足しました。

(法人本部) 経営企画室長 (大学) 副学長 (短期大学) 学長付部長 2 人
(中高校) 副校長 2 人 (幼稚園) 園長 2 人

(8) 雇用期間満了予定の教職員を対象に、定年制雇用教職員の平成 28(2016)年度採用試験を実施し、4 人 (短期大学教員・幼稚園教諭 2・事務職員) を採用しました。

7. 主な事業の目的・計画及び進捗状況

法人本部

平成 27(2015)年度の行動計画については、次の通り履行しました。

(1) 事業計画・事業報告書

平成 26(2014)年度事業報告書は、各学校から法人本部への提出期限を平成 27(2015)年 4 月末日とし、平成 26(2014)年度決算と共に事業の実績として、平成 27(2015)年度第 1 回理事会(第 2 回評議員会)に付議し、承認されました。

平成 28(2016)年度事業計画書は、各学校から法人本部への提出期限を平成 27(2015)年 11 月末日としました。各学校の教育活動等については具体的な数値目標を上げることを課題としました。また、同時に平成 28(2016)年度の予算編成のための各学校ヒアリングを実施しました。

平成 28(2016)年度事業計画は予算と共に平成 27(2015)年度第 5 回評議員会(誠 28.2.9 開催)にて意見を聴取し、同日開催された第 7 回理事会において承認されました。

(2) 平成 27(2015)年度の監査

第一次監査(学内)は、平成 27(2015)年 4 月末日までに各学校で実施され、5 月末日までに法人本部に内部監査報告書が提出されました。

法人監事による第二次監査は、事前に「監事監査質問票」が各学校に配付され、受検体制を整えたうえで、下記の通り実施されました。

平成 27(2015)年 8 月 20 日 中学校・高等学校／みどり幼稚園

8 月 21 日 大学／清武みどり幼稚園

8 月 25 日 短期大学／宮崎学園図書館

監事監査の指摘事項については、平成 27(2015)年 9 月 28 日付けで通知され、同年 10 月末日までに改善履行状況の報告が提出されました。

(3) 教職員の研修

4 月当初の幹部連絡会議にて勤務時間の管理、各種管理者(防火管理者・衛生管理者・安全運転管理者等)の届出、次世代育成支援推進法に基づく行動計画等についての説明を行いました。

6 月開催の幹部連絡会議では、学園の財務状況についての理解を深めるため、決算書類の読み方、財務分析及び平成 26(2014)年度決算の概要について説明を行いました。

平成 27(2015)年 6 月 22 日付け「宮崎学園の財政状況について」を全教職員に配布し、それをもとに各所属長主催の「財政状況についての説明会」を実施しました。また別途に事務職員対象の「財務に関する研修会」を実施しました。

平成 28(2016)年 4 月 1 日施行の障害者差別解消法については、平成 28(2016)年 1 月開催の幹部連絡会議にて、資料に基づき確認を行いました。

(4) 人材育成制度（A&A チェック），事務職員の面談

平成 27(2015)年度については、下記の通り実施しました。また、人材育成制度を含む総合的な評価によって勤勉手当の加算を行いました。

平成 27(2015)年 4 月 1 日 平成 27(2015)年度チェック開始

- ①教職員に「人材育成制度の本格実施について」を配付
- ②年度当初（6月末まで）に教職員の面談

平成 28(2016)年 1 月 31 日 平成 27(2015)年度チェック終了

- ①平成 28(2016)年 2 月 1 日付けで平成 27(2015)年度 A&A チェック表作成
- ②教職員に A&A チェック表を開示し、面談指導
- ③平成 28(2016)年 2 月末日までに理事長に提出

平成 27(2015)年度は、11 月から 12 月にかけて事務職員 39 人を対象に理事長・本部長・本部事務局長による個別面談を行いました。

(5) 法改正等に伴う諸規程の整備

マイナンバー法に係る規程等の制定及び関係規程の変更については、平成 27(2015)年度第 6 回理事会にて承認され、平成 27(2015)年 11 月開催の幹部連絡会議にて説明し、教職員への周知を図りました。

改正労働安全衛生法に基づくストレスチェックについては、実施規程（平成 27(2015)年 12 月 1 日施行）を制定しました。（平成 27(2015)年度第 6 回理事会承認）また、各所属の就業規則へのストレスチェック制度の規定については、平成 27(2016)年度第 8 回理事会にて承認されました。

法の有効期限が 10 年間延期された次世代育成支援対策推進法については、年度当初の幹部連絡会議にて平成 27(2015)年度開始の新たな行動計画等の説明を行い、教職員に周知を図りました。

女性活躍推進法に係る一般事業主行動計画については、次世代育成アドバイザーの意見を聴取し、案について常勤理事会にて協議の上、平成 27(2015)年度第 8 回理事会にて承認されました。平成 28(2016)年 3 月中に、労働局雇用均等室へ策定届を提出しました。教職員への周知については、幹部連絡会議を通して配布するとともに、ホームページに掲載しました。

(6) 役員の職務担当、改選

平成 27(2015)年度第 3 回理事会にて、各常勤理事の職務分担が下記のとおり決定され、8 月 1 日付けで任命されました。

- 吉村久美子理事・・・企画担当（企画、評価及び内部統制に関すること）
- 宮原光秋理事・・・総務担当（財務及び施設に関すること）
- 宗和太郎理事・・・教育研究担当（教育、研究に関すること）
- 永田雅輝理事・・・社会貢献担当（地域連携、社会貢献に関すること）

平成 27(2015)年 10 月 31 日付けで大坪久泰理事・評議員が退任し、同年 11 月 1 日付けで柴田涼子法人本部事務局長が後任理事・評議員に選任されました（平成 27(2015)年度第 5 回理事会・第 3 回評議員会承認）。

平成 27(2015)年度末異動に伴い、前田博評議員の後任にベンジ・ヤミン・ピーターズ大学副学長が選任されました（平成 27(2015)年度第 8 回理事会・第 6 回評議員会承認）。

(7) 経営改善計画等

大学・短期大学・高校に関する「経費削減目標（平成 27～29 年度）」を策定し、平成 27(2015)年度第 3 回理事会にて承認されました。これに関連して経費削減のガイドライン及びチェックリストを各学校に配布し、先進的な取り組みを共有する等改善を図りました。また、平成 27(2015)年度は下記の「経営改善計画プロジェクトチーム」を発足し、「経営改善計画（平成 27～31 年度）」の策定を行い、平成 27(2015)年度第 5 回理事会にて承認されました。

チーム A：（法人本部）

チーム B：（大学）部局長会議 （短期大学）部科長会議

（中高校）校長・副校長 2 人・教頭・事務長 （幼稚園）園長 2 人

(8) 各種補助金業務

国の平成 26(2014)年度補正予算による短期大学新館建築への補助金交付決定に続いて、平成 27(2015)年度補正予算による短期大学本館耐震改修工事及び新館建築に伴う既存建物の解体について、平成 28(2016)年 3 月 31 日付けで交付決定通知を受けました。

みどり幼稚園の園舎増築については、宮崎市から平成 27(2015)年 7 月 24 日付けで安心こども基金：宮崎市保育所緊急整備事業の交付決定通知を受けました。

清武みどり幼稚園の園舎増築については、平成 28(2016)年 2 月 28 日付けで宮崎市社会福祉施設等整備審査会の採択通知を受け、補助金の対象事業となりました。

平成 27(2015)年度は、補助金等の獲得に向けて下記の「外部資金獲得プロジェクトチーム」が発足し、私立大学等改革総合支援事業や私立大学等経営強化集中支援事業の選定に寄与しました。

（法人本部） 経営企画室長

（大学） 副学長・学長補佐・学長が指名する教職員 2 人

（短期大学） 学長付部長 2 人・学長が指名する教職員 2 人